

私の学校 —成章小学校—

私たちの成章小学校は、大館市の東端にあり、隣りは鹿角市です。学校の前を国道103号線、すぐ後ろを国鉄花輪線が走っています。ふもとを米代川が流れ、その両岸の11の町内から全校児童398名が通っています。

学校は十二所にあり、大部分の人はバスや汽車で通学しています。

校舎は木造です。歴史と伝統のある学校で、今から183年前、秋田藩では武士の子供たちを教育するため、秋田に本館（明徳館）を置き、藩内10ヶ所に支校を設けたのですが、その1つがわたしたち成章小学校の前身「成章書院」です。校庭の北側に「成章書院趾」の記念碑がありますが、十二所地区の人たちは、昔から勉強熱心だったなあと思います。わたしたちも負けないようにがんばっています。

今、学校では「物やお金の大切にしよう」を目標に活動をしています。日



常生活では、落とし物をなくすために記名運動をしたり、むだづかいをしないように全校児童が小遣い帳をつけています。また、月初めにはお小遣いの中から節約して貯金をしています。だからむだづかいをする人が少なくなっていました。その他に「物やお金を大切にしよう」をテーマに、自分たちの「体験発表会」も開いています。このような活動を通して、わたしたち一人ひとりが、物やお金を大切にする心がまえができ、実行できるよう努力しています。

また、わたしたちの図書館にはたくさんの方の本があり大事にしながら利用しています。本を寄贈してくださった方の名前をとて、小林文庫、石井文

庫、小島文庫などの名がついていますが、合わせて2,000冊にもなります。いろいろな種類の本があり、この次はどの本にしようかと楽しみながら利用しています。全校児童が、もっともっと読書に親しむよう、図書委員が本の紹介などの活動をしており、読む人も多くなってきました。読書1,000ページ運動を進めたり、修理などもわたしたちの手でやり、大切にしています。

児童活動もさかんです。課外クラブでは、バスケットで女子が市の大会で優勝し、スキーでも賞をもらう人がたくさん出ました。正課クラブ、委員会活動、町内児童会なども活発です。

校舎は木造ですが、みんな暖かみがあるといってくれます。大事にします。

人身事故には賠償金
SGは、Safety Goods(安全な製品)の略号で、通産大臣の承認を受け定められた安全基準に合格した製品のみSGマークが貼られています。



(安全な製品)

心臓が左にあるので、それをかばって走ると左回りになるとか、心臓の負担もそのほうが軽いからだという人もいます。また、「右利き」の人が多いので、足のけり、

ゲームなどをすると、その順番はぐるりと左回りに移っていくのが不文律となっています。よく「懐(ふところ)回り」といって右回りを避けるのだと説明されますが、和服ならともかく洋服の場合、女性にとって左回りが懐回りになってしまいます。

競馬場には右回りも左回りもありますが、人間が走る時はオリンピックでも小学校の運動会でもすべて左回りです。

右回りと左回り 時計はなぜ右回り?

腕の振りの強さから左回りが都合よいのだと説く人もいます。

時計は、世界各国右回りです。

その理由は、その昔、日時計を使っていたころ、北半球では棒の影

は右回りに動いたからです。太陽

が真南にくる時刻(正午)た

だし、現在使われている標準

時刻とは多少違います)を文

字盤の12の位置にすると、北

半球では、棒の影は朝9近く

からスタートし、10、11…

と進んで、3近くで日が暮れ

ます。もちろん南半球では逆。

もし文明が南半球中心に発達

していたら、時計も左回りになっていたかもしれません。

暮らしの科学



子供の好きな水遊び——保護者が目を光らせて安全に